

「テクノリッジ298号」を発行しました

テクノリッジは、和歌山県工業技術センターの技術情報誌として年間4回、その時々情報を関連企業の方々にお知らせする情報誌です。

現在、県内外の企業や団体、約280社に送付しご愛読いただいています。今回発行の298号では「はかる－無機物質・無機化合物編－ 定量分析」と題して以下の内容を掲載しています。

- ・巻頭言
- ・蛍光X線分析(XRF)による定量
- ・微量金属の定量分析について
 - ～原子吸光分析法、ICP-AES、ICP-MS～
- ・燃焼- イオンクロマトグラフによるハロゲン元素の定量
- ・手分析により、無機物質をはかる

試料を構成する成分が判明した場合、その成分の量を知ることは、「そのものが何か」を特定するための重要な情報の一つとなることがあります。本号では、前号(テクノリッジ297号)の無機物質・無機化合物分析の定性分析に引き続き、定量分析について特集します。

※ なお、詳細については下記のURLをご参照ください。

[☞ 298号はこちら](#)

掲載日付: 2013 年 02 月 22 日